

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	(仮称)センター児童館建設事業				事務事業コード	01803	
部名	福祉部	課名	こども未来課	係名	こども未来係	部課コード	040300

1. 事業概要

総合計画コード	2123	年度	～ H	年度	事業類型	<input type="radio"/> ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> ・朝霞市児童館設置及び管理条例 ・朝霞市児童館設置及び管理条例施行規則		
めざす目的成果	児童の健全な成長を目指し、子どもたちの居場所として中高生も利用できる、既存児童館を統合する中心的役割を持った児童館が整備されている。						
事業内容	(仮称)センター児童館を設置する。						
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 本町・栄町地区内に設置する児童館について建設用地を決定し、設計を行う。 児童館運営協議会等において、設計に向けた、基本的な方針の検討を行う。						

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		センター児童館の設置に関わる庁内及び関係機関との調整を行い、建設用地を決定し、児童館運営協議会において、既存の児童館の現状と課題を踏まえ、新児童館のコンセプトや機能等についての検討を行い、基本設計に着手した。					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		0	0	9,830		
	財源内訳	[イ]国庫支出金					
		[ロ]県支出金					
		[ハ]地方債					
		[ニ]その他					
	[ホ]一般財源				9,830		
	b 人件費		733	733	2,931		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		733	733	12,761		
投入労働量		常勤職員等(人工)	0.10 人	0.10 人	0.40 人		
		一般職非常勤職員等(時間)	時間	時間	時間		
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		児童館設計委託料:9,830千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度	
活 動	① 児童館運営協議会開催回数	回	3 (4)	2 (—)	2 (—)	2 H 32 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	
成 果	① センター児童館設置	一	設計 (設計)	設計 (—)	建設 (—)	設置 H 32 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 子どもの安心・安全な居場所づくりと、遊びを通しての青少年健全育成の場として児童館が必要である。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 児童館運営協議会等において、本町地域に設置する児童館の仕様や機能について検討を行い、基本設計に着手することができた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 子どもたちが歩いて行くことができる範囲に安心・安全な子どもの居場所づくりを行う。 参加と協働: 児童館運営協議会等において、建物の設計や運営に係る検討を行い、望ましい児童館となるよう努める。 経営的な視点: 計上した予算内で、必要な設備と機能を有し、魅力的な児童館を設置する。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 建設予定地を決定し、児童館の「センター児童館」としての位置付けについて見直しを行うとともに、機能・設備等について検討を行い、基本設計に着手した。既存の児童館を統括する機能や運営等の体制については、児童館運営協議会等において検討することとした。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input checked="" type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input checked="" type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 29 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	平成29年度中に児童館運営協議会等において、基本設計等について検討し、実施設計を行い設計を完了する。 平成31年度中の児童館の設置・オープンを目指す。		